



七小見守り隊通信



令和6年度
＜No 1＞

この取組は「地域学校協働活動」として行っています。

新学期がスタートしました。

4月8日の始業式・入学式の日、晴天で暖かい日でしたが、1年生が実質初登校となった9日は、小雨が降る肌寒い日でした。でも、黄色いランドセルカバーの1年生は、元気に登校していました。大きな声で「おはようございます」とあいさつしてくれた子もいました。

子ども会単位で集団登校をしている様子もありました。6年生が先頭に立ち、複数の保護者の方々が隊列の周りを歩いていました。



「地域学校協働活動」は、幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

「見守り活動」は、子どもの安全を守るためだけに行うことではありません。地域全体で「子どもを真ん中に」した取組を展開することは、同時に、地域コミュニティのつながりを作り、防犯力を強化し、活性化にも好影響を生み出すものと考えます。一人一人が、ご自身のライフスタイルに合わせ、「できる時に、できることを、できる範囲で、無理せず、楽しく」が大切です。一緒に活動しませんか。

「学校地域協働活動」や見守り活動についてのお問い合わせは・・・
七重小学校 ☎65-2029(教頭)
七飯町教育委員会生涯教育課 ☎66-2068(地域学校協働活動担当)

只今、「春の全国交通安全運動」実施中です。(4/15まで)

登校時間帯は、立哨活動をしている多くの大人の目がありますが、下校時は見守りの目がぐっと少なくなります。下校時間帯にも子どもたちの様子を気にかけていただければと思います。1年生は、数日間、下校訓練です。初日の9日は、雨、風、寒さの中でしたが、先生の指示をちゃんと聴いて行動していました。